

タイムスケジュールについて 5/14(土)15(日) 第2戦 モビリティリゾートもてぎ 北ショートコース

5/14(土)	選手受付	8時30分～	
	フリーフィング	9時00分～	
	フリー走行①	10時30分～	
	昼食・休憩	11時00分～	
	フリー走行②	13時00分～	
	フリー走行③	15時40分～	
終了			
5/15(日)	フリーフィング	8時00分～	
	予選①	9時10分～	各予選暫定10分
	予選②	10時30分～	
	昼食・休憩	11時00分～	
	決勝レース①	13時35分～	決勝レース12周
	表彰式	13時50分～	
	決勝レース②	16時40分～	
表彰式	17時00分～		
終了			

※ 参戦選手の当日暫定スケジュールとなり、当日天候などに伴う時間変更がある場合がございます。

大会開催日程

第1戦	2022年4月16日(土)	筑波サーキット	コース1000
第2戦	2022年5月15日(日)	モビリティリゾートもてぎ 北ショートコース	
第3戦	2022年6月19日(日)	モビリティリゾートもてぎ 北ショートコース	
第4戦	2022年8月21日(日)	テルル桶川スポーツランド	
最終戦	2022年9月4日(日)	筑波サーキット	コース1000

[ご協賛企業様]



[お問い合わせ] MiniGP 運営事務局 minigp-jp@p-up.world 営業時間: 9:00 ~ 17:00 (土日祝除く)

[主催] P-UP World <https://www.p-up.world>

[運営] MotoUP <https://moto-up.com>

株式会社 P-UP World 〒120-0034 東京都足立区千住1丁目4-1 東京芸術センター11F

株式会社 MotoUP 〒114-0002 東京都北区王子3丁目20-2

# 世界へ走れ。

## ROAD TO MotoGP



### FIM MiniGP について

2021年にFIM(国際モーターサイクリズム連盟)と『MotoGP™世界選手権』の商業権を所有する、DORNAスポーツは共に「Road to MotoGP™」の新たなプラットフォーム『FIM MiniGP World Series(ミニGPワールドシリーズ)』を新設。

『FIM MiniGP World Series』は、世界各地で開催される大会を同じ傘下に置き、マシンや競技・技術規則など、レギュレーションを統一することで、世界中のヤングライダーに平等なプラットフォームを提供し、『MotoGP™世界選手権』昇進に向けた、スキルアップとチャンスを与えることを目的としています。

初年度となる、2021年は「アルペ・アドリア、北米、フランス、アイルランド、イタリア、マレーシア、オランダ、ポルトガル、スペイン、イギリス」で開催。

2022年は、昨年開催された国に加え、新たに「オーストラリア、オーストラリア、インドネシア、カタール、日本」で開催されます。



国際モーターサイクリズム連盟または、国内連盟によって設定された基準を満たした、サーキット場で開催され、競技を統一化する目的で、同じ競技規則及び技術規則に準拠します。

エントリー可能な年齢は、10歳から14歳までとし、使用するミニバイクは『Ohvale(オヴァレ)』社の「Ohvale GP-0 160」、タイヤは『Pirelli(ピレリ)』社、潤滑油は『Motul(モチュール)』社を使用します。

日本シリーズの年間ランキング上位トップ3には、2022年に開催が予定される『MiniGP World Final』に参加する権利が与えられ、『MiniGP World Final』勝者には次のステップとなる『Road to MotoGP™』のプログラムの選考会参加または、直接の参戦が提供されます。



対象年齢 10歳から14歳

無料観戦

# 世界へ走れ。

日本初開催



## FIM MiniGP JAPAN SERIES

### 第2戦 モビリティリゾートもてぎ 北ショートコース

[開催日] 2022年5月15日(日) 一般ゲートオープン 8:00より / [駐車場] N4駐車場 (満車の場合遊園地側駐車場)



ヤングライダーの登竜門!  
FIM MiniGP ジャパンシリーズ開催

#### 会場案内図

**N4 P**

観戦者駐車場  
観戦者=N4 駐車場  
N4 駐車場が満車の場合は、遊園地側駐車場

会場へのアクセスはこちら

**NORTH SHORT COURSE** 北ショートコース  
〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町楡山 120-1

MiniGPレーシングコース

● 全長距離: 982.164m  
● 周回方向: 反時計回り  
● 最大直線長: 142.280m(メインストレート)  
● コース幅員: 8.0m ~ 14.0m  
● 縦断勾配: 0.50% ~ 1.52%  
● 横断勾配: 1.00% ~ 3.00%

選手用テント

バドックエリア

選手用テント

#### 公式アカウント



公式 YouTube はこちら



@MiniGP\_JP



@minigp\_japan



@MiniGP.JP

公式サイトはこちら



<https://minigp.jp>

動画配信については、随時アップデートしてまいりますので楽しみに！

Twitter は、速報アカウントとしてみなさまへお届けしております。





**FIM MiniGP**  
JAPAN SERIES

# 日本初開催! 歴史的な第2戦目

対象年齢 **10歳から14歳まで**

2022年4月1日時点までに満10歳  
になっていること

2022年12月末日時点で  
満14歳でなければならない

## 年間参戦ライダー

**02**

池上 聖竜

**03**

森山 湮

**04**

国立 和玖

**05**

立野 礼恩

**06**

知識 可穂

**07**

齊藤 太陽

**08**

知識 隼和

**09**

中谷 健心

**10**

松尾 雅道

年間参戦 **14名**

**11**

石川 蒼大

**12**

濱地 柊音

**13**

吉原 寅之介

**15**

松山 遥希

**16**

今井 勝也

# RIDER

すべてのライダーは「イコールコンディション」

シリーズ第5戦 **3** Race1の1~3位 Race2の1~3位  
毎戦上位 **3** 名が表彰されます。

### FIM MiniGPワールドファイナル参戦枠について

2022年のFIM MiniGP ワールドファイナル参戦枠につきましては、**1名**となります。

### スポットエントリー受付中!

スポット参戦参加ご希望の方は  
右記 QR コードにアクセス!

各戦定員

**3名**



### ポイント表について

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
20	17	15	13	11	10	8	6	4	3	2	1

### 暫定トップ3

# TOP 3

シリーズポイント暫定順位  
※第1戦後のポイントとなります

**1**位  
40 pt

## 松山 遥希 Matsuyama Haruki 15

「ダブルウィンできて、すごくうれしいです。桶川テストでは、苦戦していたので、なおさらうれしいです。今回は、とにかくマシンに慣れることを重点的に考えて走っていたら、早い段階でいいレベルで乗れるようになったので、よかったです。レースでは、ちょっと欲を出してしまったところがあったので、反省点をしっかり反省して次戦も勝ちたいですね」

**2**位  
34 pt

## 国立 和玖 Kunitate Waku 04

「連続2位で悔しい展開でしたし、バックマーカーをうまくかわせなかったのが反省点です。次回のもてぎショートコースは、走ったことはないのですが、松山選手に今度は勝てるように精一杯走ります。応援してくださった皆さん、ありがとうございます」

**3**位  
28 pt

## 池上 聖竜 Ikegami Seiryu 02

「フリー走行からペースをうまく上げることができませんでした。レース1は、何とか3位に入ることができたのですが、レース2は、抜かれてから、どう仕掛けていくか考えることができていないタイヤも厳しかったのですが自分の実力不足で勝負することができませんでした。次戦は優勝を狙いたいです」

**3**位  
28 pt

## 齊藤 太陽 Saito Taiyo 07

「オーバーレの乗り方も、かなり理解できてきたのですが、自分に合っていないバイクでタイムを出すことが今回はできませんでした。あとフリー走行、予選での問題もあったので、次戦のもてぎは、その辺りを改善したいですね」



### 松山遥希が連勝記録を伸ばすか!? 他のライダーの逆襲は!?



今回の第2戦に続き、シリーズ第3戦もモビリティリゾートもてぎ北ショートコースでの開催となる。第2戦で勢いをつけて、第3戦でも、いい結果を出すことができれば、シリーズランキングを占う上では重要となる。松山が連勝記録を伸ばすのか!? 国立、池上聖竜、齊藤太陽が、それを阻止するか!? 他のライダーが調子を上げてくる可能性もある。果たしてシリーズ第2戦の行方はいかに!?

### FIM MiniGPジャパンシリーズについて

シリーズ戦と呼ばれる『FIM MiniGP JAPAN Series』は、2022年5大会10戦に渡って行なわれる「年間シリーズ戦」です。ラウンド毎の取得ポイントの合計により、年間ランキングを決定します。MotoGPのチャンピオンシップと同じような形式です。年間ランキング上位3名の選手には、2022年に開催が予定されている『MiniGP World Final』に参加する権利が与えられ、『MiniGP World Final』勝者には次のステップとなる『Road to MotoGP』のプログラム選考会参加または、直接の参戦が提供されます。今年度は、「筑波サーキット コース1000」「ツインリンクもてぎ北ショートコース」「テルル桶川スポーツランド」において、全10戦を予定しております。シリーズ戦は年間エントリー15名とスポットエントリー最大3名で行います。また、競技車両はOHVALE(オーバーレ)GP-0 160を主催者にて整備・点検をしたモノを各選手へ各戦ランダムにレンタルします。競技車両の管理・整備は主催者側より専任メカニックが配置され3台の車両に対し1名が管理・整備をする。

順位	ポイント	ゼッケン	名前
5	22	12	濱地 柊音
6	16	3	森山 湮
7	16	9	中谷 健心
8	12	8	知識 隼和
9	10	13	吉原 寅之介
10	6	5	立野 礼恩
11	6	11	石川 蒼大
12	2	6	知識 可穂
13	0	10	松尾 雅道
14	0	14	徳田 翔
15	0	16	今井 勝也

※年間参戦選手の暫定ポイントランキング

### レース結果についてのお知らせ

第1戦レース結果は  
右記 QR コードより



レース結果については  
Twitter にて告知!



@MiniGP\_JP

**FIM MiniGP**  
JAPAN SERIES

